

# 4

## 効率的で効果的な大学運営を行います

●新たに、経営と教育研究に関する審議機関（経営審議会・教育研究審議会）を設置し、経営と教学のバランスのとれた大学運営を実現します。



### 責任のある運営

●公立大学になると、大学運営にかかる経費が国からの地方交付税に加算されます。県民・市民の皆様それぞれ以上の負担が生じることのないよう健全な経営に努め、責任ある大学運営に取り組みます。

●現在は私立大学なので、国から私立大学に対する“補助金”が交付されていますが、公立化後は公立大学に対する“交付金”に変更され、金額も増加します。

●公立化初年度は、新たな設備投資などにより収入以上に支出が増加するため、これまで積み立ててきた資金の一部を取り崩すこととなります。ただし、他の公立大学のように定員どおりの学生が入学すれば、2年目以降は黒字経営が行えると試算しています。

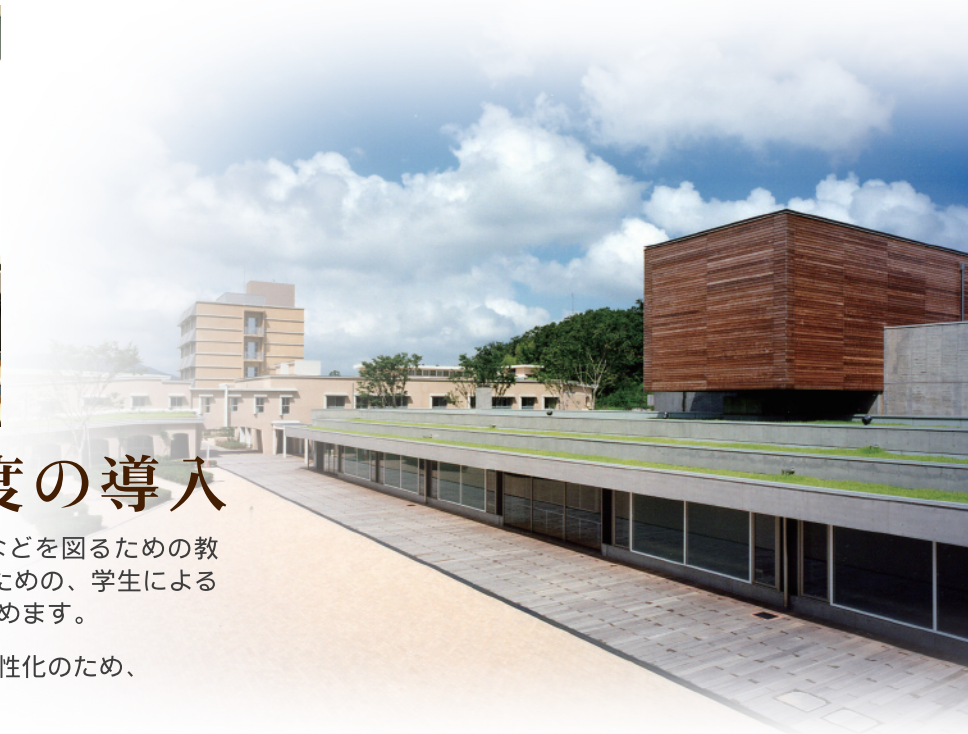
※現在も資金の範囲内で運営できており、県や市の税金による支援はありません。



### 評価・任期制度の導入

●教員の意識改革、教育レベルの向上などを図るための教員評価制度の導入や、授業の質を高めるための、学生による教員の「授業評価」の積極的な活用に努めます。

●多様な人材確保、教育・研究活動の活性化のため、教員の任期制を導入します。



2012年4月の公立化に向けて動き始めています。

★さらに詳しい改革の内容はこちらをご覧ください。（鳥取環境大学HP）

<http://www.kankyo-u.ac.jp/kyougikai/>



鳥取環境大学はISO14001を取得しています。

# 鳥取環境大学

新しい大学に生まれ変わります。2012年4月公立大学法人化（計画中）

<http://www.kankyo-u.ac.jp/>

## 新生公立鳥取環境大学設立協議会

〒689-1111 鳥取市若葉台北1丁目1番1号  
 TEL 0857-32-9097(9098) FAX 0857-32-9099  
 ●E-mail:shinseikoudaijunbi@pref.tottori.jp  
 ●<http://www.kankyo-u.ac.jp/kyougikai/>

